



学校・園 おおひらやま
だより 大平山っ子



別府市立大平山小学校・幼稚園
児童数 272 名・園児数 18 名
令和 6 年 6 月 17 日発行
文責：
校長・園長
安部 恵



6 年修学旅行 佐賀・長崎・熊本

5月28日(火)・29日(水) 6年生が佐賀、長崎、熊本に修学旅行に行きました。

1日目の朝は、あいにくの土砂降りの雨でした。体育館でお見送りの保護者の皆さんに見守られながら、出発式をしてバスに乗り込みました。

最初の見学地である佐賀県「吉野ヶ里歴史公園」では、少雨になっていたものの、傘やカッパなしでは見学ができない状態でしたが、子どもたちはガイドさんの説明をしっかりと聞いていました。北内閣、北墳丘墓の見学を終えて南内閣をグループで見学するころには雨も上がり、王の家や物見櫓などを体験することができました。



午後の見学地である長崎県「平和公園」では、悲惨な戦争を二度と繰り返さないという誓いと世界恒久平和への願いを込めてつくられた「平和祈念像」、被爆し水を求めてさまよった少女の手記を刻んだ石碑が設置されている「平和の泉」をガイドさんの説明を聞きながら見ました。「爆心地公園」では、全校児童の平和の思いが込められた千羽鶴をささげ、平和集会を行いました。



最後は、子どもたちが一番楽しみにしていた熊本県「グリーンランド」でした。絶叫系アトラクションやとても怖いお化け屋敷などがあるアミューズメントパーク。子どもたちは、活動班に分かれて昼食をとったり、アトラクションに乗ったり、お土産を買ったりと最後の活動を思いきり楽しんでいる様子でした。



た。「長崎原爆資料館」では、原爆が投下されるに至った経過や核兵器の開発の歴史などがを学習し、平和の大切さを感じました。

2日目は、晴天に恵まれました。

午前の見学地「雲仙岳災害記念館(かまだすドーム)」では、1990年に始まった雲仙普賢岳の噴火、自然の脅威、それにひるむことなく復興に挑んだ人々のたくましさ知ることができました。別府にも活火山である鶴見岳や伽藍岳があるので、当事者意識をもって学習してきました。



最後は、子どもたちが一番楽しみにしていた熊本県「グリーンランド」でした。絶叫系アトラクションやとても怖いお化け屋敷などがあるアミューズメントパーク。子どもたちは、活動班に分かれて昼食をとったり、アトラクションに乗ったり、お土産を買ったりと最後の活動を思いきり楽しんでいる様子でした。



2日間を通して、各見学地で歴史や戦争、自然災害のことをしっかりと学習してきましたが、それ以上に時間を見ながら行動する子、友達を思いやって優しい手を差し伸べる子など6年生の素晴らしい面に接することができました。この良い面を大平山小学校の下級生にも広めていってほしいと思っています。



プール開き

6月3日(月) 3・4時間目に5年生が、5・6時間目に6年生がプール掃除をして、きれいにしてくれました。



6月11日(火)に1年生、2年生、4年生が、12日(水)に、5年生、6年生が、14日(金)に3年生がプール開きを行うことができました。最初にプール開きを行った1年生は、楽しさと冷たさで大きな声が上がっていました。



地域の方、保護者の見守りで (キッズガードパトロール・家庭科の授業)

5月31日(金)地域の方、保護者の方、教職員 38名で子どもたちの通学路や遊び場などで危険な所がないか点検しました。側溝のふたが割れている、草が生い茂っていて見通しが悪い、塀が危ないのではなどの意見が出され、地域から、PTA 団体から、学校から市へ改善要望を出していくこととなりました。皆様のおかげで子どもたちが安全に登下校できていることを感謝いたします。これからも見守りをよろしくお願いいたします。



5年生の家庭科の授業で裁縫の学習が始まりました。最近では針と糸を初めて触る子どもも多く、一人ひとりへの指導がなかなか難しい現状です。6月3日(月)には、地域の方や保護者の方に声をかけて応援に来てもらいました。この日は、玉結び、玉止めの練習をしました。この後、並縫いや半返し縫い、ボタン付けなどを学習して小物づくりに挑戦します。2学期には、ミシン縫いの練習をしてエプロンを仕上げる予定です。



5年 田植え体験

5年生は、社会の学習で我が国の農業・水産業における食料生産や工業生産についての知識を深め、国民生活に果たす役割などを学習していきます。我が国の代表的な農産物であるお米は、作るまでには八十八回の手間がかかるといわれるほど、本来とても手間のかかる作業です。別府市では田んぼが少なくなり、バケツで稲作作業を体験する5年生も多くなってきました。田植え体験は、子どもにお米の大切さやありがたみ、収穫の喜びなどを体験させるのにとても効果的です。



大平山小学校では今年も、竹の内区長(学校運営協議会委員)大平順治さんのご厚意で稲作作業体験をさせていただけることになりました。6月13日(木)は、市役所の方3名が応援に来てくれて、外国籍の高校生と一緒に裸足で田んぼの中に入り、教えてもらった通り、赤い印のところに苗を丁寧に植えていきました。足を取られるため田んぼの中を歩くことが難しかった子もいましたが、苗を植えていくうちにすっかり慣れていったようでした。幼稚園児も14日(金)に田植え体験をさせていただきました。秋の収穫が楽しみです。

今後の予定

- 17日(月)~27(木) あじさい祭り(図書館祭り)
- 19日(水) おはなしの森(1・3・5年)
- 26日(水) おはなしの森(2・4・6年)
- 28日(金) 1学期末参観授業・学級懇談
- 7月3日(水) おはなしの森(1・3・5年)
- 3日(水)~9日(火) 学習定着週間
(早めに下校する子が多いです)
- 5日(金) 委員会活動
- 9日(火) 児童朝会
- 10日(水) おはなしの森(2・4・6年)
- 17日(水)~18日(木) 5年香々地青少年の家宿泊学習
- 19日(金) 1学期終業式
- 22日(月)~8月26日(月) 夏季休業日
- 8月6日(火) 平和を考える日
- 27日(火) 2学期始業式

